



INDOMITABLE SPIRIT 女子サッカー部報告 INDOMITABLE SPIRIT

~2年ぶり2度目の関西大会進出~

全日本女子ユース(U-18)大阪優勝

決勝リーグでヴィトリア・大商学園を撃破

第14回全日本女子ユース(U-18)選手権大会大阪予選は、8月14日から9月4日まで堺ナショナルトレーニングセンターほかで行われ大阪桐蔭高校が2年ぶり2度目の優勝を果たし関西大会に進出した。予選リーグは星翔高校に11-0と大勝、大商学園にも2-0で勝利し1位で通過、決勝リーグでもヴィトリアに4-0、再び対戦した大商学園に2-0で勝利。大会を通じて失点することなく全試合勝利をあげた。

関西大会は10月30日、31日滋賀県水口市、11月6日堺ナショナルトレーニングセンターで行われる。

◇予選リーグ第1戦(8月15日、堺NTC)30分ハーフ(カッコは前半のスコア)

大阪桐蔭高校 11-0(5-0)星翔高校

【得失点】3分松川、22分松井、23分松川、26分赤坂、28分、31分金井、42分草野、46分濱本、46分金井、50分吉田、65分佐藤

相手は7月の全日本選手権大阪予選でPKの末敗れた星翔高校。絶対にこの試合をものにしたい大阪桐蔭は、序盤から星翔ゴールへとせまった。前半3分松川のゴールを皮切りに11点を入れ、初戦を勝利し雪辱を晴らした。

◇予選リーグ第2戦(8月16日、大阪産業大学グラウンド)

大阪桐蔭高校 2-0(2-0)大商学園高校

【得失点】16分金井、30+1分濱本

◇決勝リーグ第1戦(8月28日、大阪産業大学グラウンド)

大阪桐蔭高校 12-0(7-1)東住吉総合

【得失点】1分草野、6分、7分松川、8分草野、22分、23分吉田、26分佐藤、27分失点、51分濱本、52分金井、62分松川、67分松井

◇決勝リーグ第2戦(8月29日、大阪産業大学グラウンド)

大阪桐蔭高校 4-0(3-0)FC VITORIA

【得失点】5分吉田、15分濱本、27分松川、45分吉田

この試合は、次の大商戦での戦い方が決まる大事な一戦だった。大阪桐蔭は、いつも以上に前線からのプレスを心がけた。立ち上がりにピンチがあったものの、終始大阪桐蔭ペースで試合を進めることができ、4-0で快勝した。この結果、大阪予選優勝に一步近付けた。

◇決勝リーグ(9月4日、堺NTC)

大阪桐蔭高校 2-0(1-0)大商学園

【得失点】15分、43分金井

大阪桐蔭は開始からロングボールを多用し相手陣内に深く攻め込んだ。10分あ

たりからはパスがつながるようになった。次第に中盤のボール支配ができるようになり15分左サイドに展開した松井のパスをサイドを駆け上がった草野がドリブルで突破、中に折り返したところを金井が難しいゴールを決め、流れを引き寄せた。何回かゴールをおびやかされる場面はあったが、後半13分再び松川のスルーパスにすばやく反応した金井がこの日2度目のゴールを決め試合をものにした。

全国トップレベルを体感

日テレメニーナと初対戦

8月21、22日に静岡県藤枝順心高校で順心カップが行われ初めて大阪桐蔭が参加した。大会では、日本代表を多く輩出している日テレ・メニーナや、全国強豪の藤枝順心高校・中学校と闘うことができた。

◇大阪桐蔭高校 0-3(0-3)日テレ・メニーナ

【得失点】7分、12分、13分、32分、41分、59分失点

日テレ・メニーナは、大阪桐蔭高校が目指しているパスサッカーをミスなく美しく表現できるすばらしいチームだった。中学生も混じていたが、サッカーをよく知っていて、判断の良さが際だっていた。実際に対戦して学ぶことは多く、自分たちの課題を見つけることができた。

関西トップSリーグ

8月23日から25日、兵庫県播磨光都グラウンドで吉備国際大学が西日本の強豪チームを集めて交流大会を行った。この中で関西トップスチューデントリーグ2試合が行われ大阪桐蔭高校は作陽高校に勝利、日ノ本学園には引き分けた。また10月9日には最終節大商学園戦が行われ1-0で勝利し最終成績は5勝3分1敗3位の成績で終えた。

◇第7節(8月23日、播磨光都)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 3-1(2-0)作陽高校

【得失点】38分吉田、44分濱本、70分失点

◇第8節(8月25日、播磨光都)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 0-0(0-0)日ノ本学園

◇第9節(10月9日、大商学園)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 1-0(1-0)大商学園

【得失点】22分金井

関西トップSリーグ 2010 最終順位

順位	チーム	勝	分	負	勝点
1	吉備国際大	8	0	1	24
2	日ノ本学園	6	2	1	20
3	大阪桐蔭高	5	3	1	18
4	大阪体大	5	2	2	17
5	姫路獨協大	4	1	4	13
6	武庫川女大	4	0	5	12
7	京都精華高	4	0	5	12
8	大商学園高	3	0	5	9
9	親和女子大	1	0	8	3
10	作陽高	1	0	8	3

6位と7位、9位と10位は得失点差による。

全日本U-18関西大会組合決定

2010年度 第14回全日本ユース(U-18)女子サッカー選手権大会
開催期間 10月30日(土)~11月6日(日)
試合会場
水口スポーツの森グラウンド(滋賀)・
堺ナショナルトレーニングセンター(大阪)決勝戦

